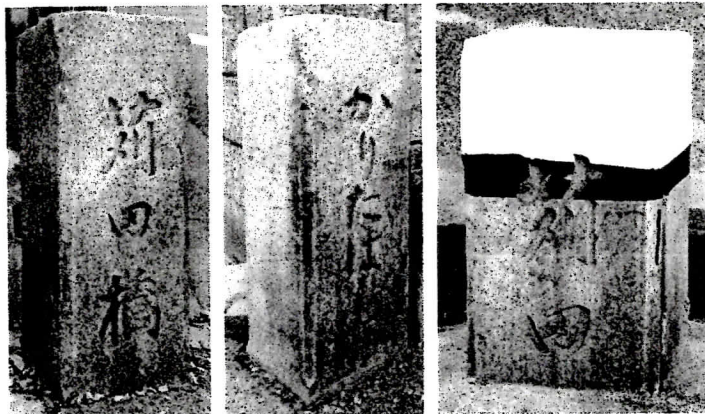


荻田には、ため池がたくさんありました。荻田小学校、荻田南小学校もため池の跡地です。また、このため池を結んでいる水路も発達していて、筆者が小学校の頃メダカやザリガニを取る格好の遊び場でした。

旧村も北側半周は、水路に囲まれた一種の環濠集落で、その入り口に「荻田橋」がありました。

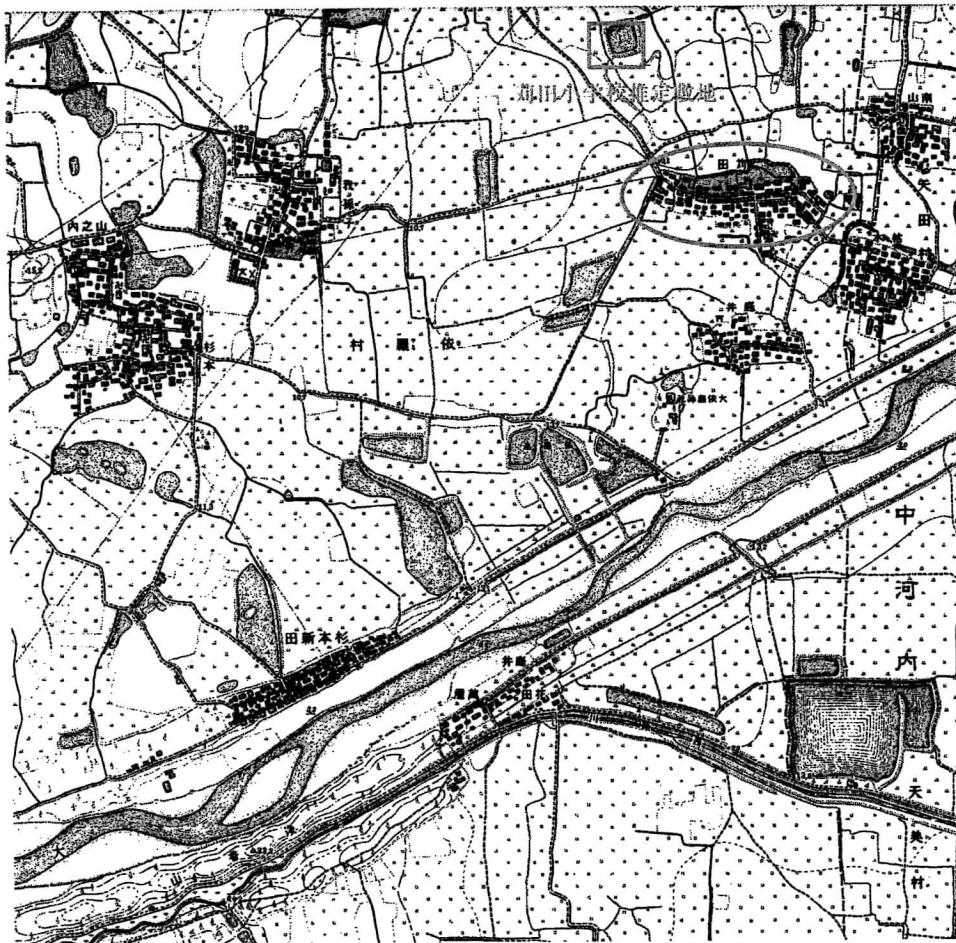


荻田橋の一部は、町内に分散して現存（欄干には昭和5年の銘）

§ おわりに

この地域の現在の地名は、大阪市住吉区荻田ですが、明治初期には大阪府住吉郡第2区第3番組荻田とされました。ついで、大阪府第7大区第2小区荻田村となり、さらに大阪府東成郡依羅村大字荻田となったのです。そして、大正14年(1924)に大阪市と合併して、大阪市住吉区荻田町になったのです。

荻田の歴史をかいつまんで、紹介してみました。何かの参考になれば幸いです。



大正12（1922）年大日本帝国陸軍参謀本部陸地測量部発行の1万分の1地形図（堺東部より抜粋）